

平成 27 年度 ふるさと応援寄附金事業実施報告

糸満市では、皆様より寄せられたご寄附を活用し、戦後 70 年の節目にあたり平和の継承に携わる幅広い世代の育成を目指して、市民平和講座及び親子平和イベントを実施しました。(ふるさと応援寄附金充当額：410,451 円)

<市民平和講座>

第 1 回 10 月 25 日 (日)

「平和の礎の刻銘に関わって」

平和の礎に刻銘する戦没者氏名調査に携わった金城善氏(元市職員)を講師に迎え、当時、刻銘順で戦没者同士の関係が分かるように配慮したことや、毎年慰霊の日の報道を見て感じていることなど、戦災調査に長年関わった立場から様々な思いを語って頂きました。

参加者からは、『戦没率が高かった地域では、親戚も全滅していて聞き取りによる情報収集もできない場合があるので、未刻銘になっている人がまだいるのではないか』等の質問が出ました。

第 2 回 11 月 29 日 (日)

「広島での被爆体験について」

広島で被爆した沖縄県出身の比嘉幸子氏(沖縄県原爆被爆者協議会副理事長)を迎え、原爆が投下された 8 月 6 日の体験について、家族の中で特に重傷だった母親の様子を中心に原爆の恐ろしさをお話頂きました。同協議会書記 大山氏からは、沖縄にいる被爆者の数と現状・在外被爆者など現在の援護法では救済できない被爆者の問題など各地域の被爆者の現状も交えながらの説明がありました。

参加者からは、『沖縄では被爆者から話を聞く機会はほとんどないため、直接体験者の声を聴くことができてよかった』

などの感想がありました。



第 3 回 12 月 20 日 (日)

「沖縄戦の被害と戦後の復興」

市内戦跡を巡るフィールドワーク

県立平和祈念資料館学芸員の平田氏を講師に迎え、与座・真壁・米須 3 字の戦争遺跡を巡りながら、各地域の戦災状況について説明を受けました。

市内でも字ごとに戦災状況が異なることや、隣接した字でも住民の戦没率が大きく異なる場合があること、日本軍の動きと住民の戦没率に関連があったことなどを学びました。また、慰霊塔の中には、遺族会の高齢化に伴い維持管理を容易にするために移設され、由来が分かりにくくなっているものが出てきていることなど、戦後 70 年を経て生じてきた問題や課題についても言及がありました。

参加者からは『(戦跡に) 実際に来ることができてよかった』『別の地域についても実施して欲しい』等の感想が出ていました。



第4回 1月24日(日)

平和ガイド研修生と歩く

「あ・るっく糸満」～平和コース～

本市では、平成24年度より市内の小中学生を対象に平和ガイド育成研修を実施しており、その研修生のうち4名によるガイド実践を行いました。糸満市観光協会ガイドと協力し、参加者に県立平和祈念公園内にある慰霊塔やガマなどを参加者へ説明しました。

沖縄ではかなり珍しく時折みぞれが降る程の寒さの中ではありませんでしたが、参加者は研修生の説明に熱心に聞き入り『子どもたちが頑張っているのを見て頼もしく感じた』などの感想がありました。



第5回 2月28日(日)

意見交換会：「戦後75年、80年に向けて 取り組みたいこと」

戦後70年事業に参加された方々による意見交換会では、「平和を発信するまちになるためには、まずは市民が沖縄戦のことや平和の大切さをしっかり学ぶことが重要」、「ピースボランティアのように自分たちも何か協力したい」、「70年も経ってしまうと、場所によっては話を聞ける人や資料が残っていないなど、十分な説明ができない慰霊塔もあって苦労した」等平和推進事業に参加して感じた事やこれからの目標等が挙げられました。

<親子平和イベント>

12月23日(水：祝日)

サンタさんのおくりものは

「平和」です！

子どもたちと平和を考える場として親子で参加できるイベントを実施しました。

県内で活躍するタレントの津波信一さんの絵本読み聞かせを皮切りに、児童文化研究サークル「いちごクラブ」が観客と一緒に手遊びを交えながらわらべ歌や踊りを披露。西崎小学校音楽部の児童は合唱を行いました。合唱の最後の曲「月桃」では、出演者と観客全員で歌いイベントを締めくくりました。



「ひかり・みどり・いのりのまち」糸満市へ応援のお気持ちを寄せいただいた寄附者の皆様ならびに平和への思いから事業へご参加くださった皆様へ感謝申し上げます。平成27年度のふるさと応援寄附金活用状況報告とさせていただきます。

平成28年6月吉日
糸満市

※平和に関する取り組み等について、詳しくは、秘書広報課までお問い合わせください。(電話) 098 (840) 8118

※「あ・るっく糸満」：地元ガイドと市内を徒歩で巡り、旧所・名跡・伝統行事や文化などを紹介する観光コース。詳細は糸満市観光協会へお問い合わせ下さい。(電話) 098 (840) 3100